

募集・求人

生活排水処理総合基本計画パブリックコメント募集

市では、県が実施する生活排水処理施設整備構想の見直しに合わせて、東松山市生活排水処理総合基本計画の見直しを進めています。計画案を公表しますので、ご意見をお寄せください。

公表期間 2月2日(月)～24日(火)
公表場所 市野川浄化センター、上下水道庁舎、市民情報コーナー、各図書館、各市民活動センター
※市HPからダウンロードできます。
対・市内在住・在勤・在学の人
・市内に事務所・事業所がある個人・法人・団体及び職員
・本案に関して利害関係がある個人・法人・団体

提出方法 公表場所にある意見書に必要事項を記入し、2月24日(火)までに直接、FAX、☒又は郵送で〒355-0033山崎町22-1(市野川浄化センター管理棟2階)環境センターへ(消印有効)。



環境センター ☒ 市HP
申・☒環境センター
☎24-2888 ☎24-8367

令和8年度「文化芸術推進事業」募集

市内で行われる魅力ある文化芸術事業を募集します。採択された事業には、実施経費の一部を補助します。

対文化芸術活動を行う団体
補助上限額 1事業につき18万円
申・☒2月6日(金)～3月6日(金)に直接、☒又は郵送で〒355-8601松葉町1-1-58生涯学習課へ。
☎21-1431 ☎23-2239
※募集要項は生涯学習課にあります。また、市HPからダウンロードできます。



健康

みんなで健康マイスター養成講習を受講しませんか？

「みんなで健康マイスター」とは、健康づくりの知識を身につけ「健康マイスター(名人)」として仲間にも情報を発信する取組です。好きな時間に興味がある分野を受講できます。健康マイスターとなって、みんなで健康な毎日を過ごしませんか？

受講分野 健康に関する7つの分野(健康づくり全般・食事・身体活動・生活習慣・女性の健康・熱中症・感染症)

受講方法 オンライン
健康推進課
☎24-3921
☎22-7435



高齢者・福祉

令和7年度いきいきパス・ポイント対象事業

対象事業に参加して会場の受付又は担当課窓口で「いきいきパス・ポイントカード」を提示するとポイントが付与され、貯めたポイントを地域通貨「ぼたん圓」と交換できます。

対市内在住の65歳以上の人
ポイント付与期間 2月28日(土)まで
ぼたん圓交換申込期間 3月16日(月)まで
※申込みは年度内1回に限ります。
※申込み忘れのないようご注意ください。

今月号掲載の対象事業	ページ
社会教育講座 「箭弓稲荷神社の絵馬と浮世絵」	17

高年齢介護課
☎21-1406
☎22-7731



東松山市×カーブスジャパン 共催からだの衰え度チェック

日3月10日(火)午前9時30分～午後5時(予約時に時間調整)

場市民文化センター

対市内在住の人

定36人(申込順)

内バランスチェック、太ももの筋力チェック、握力チェック、血流チェック、プチレッシンアドバイザー(目安時間1人30分)

持動きやすい服装

申・☒直接又は電話で高齢介護課へ。

☎21-1406 ☎22-7731



やさしい成年後見教室

日3月1日(日)午後1時～4時30分

場ウェスタ川越

対市民・関係団体職員

定40人(申込順)

内成年後見制度及び遺言等の周辺制度の理解と知識の習得のため、公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート埼玉支部による講演、グループワーク、希望者に対する個別相談会を実施します。

申2月12日(木)～25日(水)午前10時～正午、午後1時～4時(土・日曜日、祝日を除く)に電話で公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート埼玉支部へ。
☎048-845-8551

問社会福祉課
☎21-1455 ☎24-6066

市民病院・ワンポイントクリニック

緑内障は“視野が狭くなる”病気～早期発見がいちばん大切～

眼科医師 藤宮大志



緑内障は、目の奥にある視神経がゆっくりと弱っていき、見える範囲(視野)が少しずつ狭くなる病気です。視神経はカメラのフィルムのような大事な部分で、一度傷ついてしまうと元に戻すことができません。日本において、緑内障は失明の原因の中で最も多く、決して珍しい病気ではありません。40歳以上の日本人では、約5.0%、つまり20人に1人が緑内障であるとされています。

「緑内障は怖い病気なのでは…」と感じる方もいると思いますが、実際はゆっくりと進行することが多く、早く見つけて適切にケアすれば、普段の生活を長く保つことができます。厄介なのは、初期にはほとんど自覚症状がないことです。視野が少し欠けても脳が自然に補正してしまうため、気づかないまま症状が進行してしまうことがあります。「見えているつもり」でも、実際には見えていない部分が生じていることがあります。失われた視野は戻りませんが、早期発見によって進行をゆっくりにしたり、抑えることができるのです。そのため、症状が出てから受診するのではなく、困っていないうちから定期的にチェックすることがとても大切です。

緑内障に関する検査では、眼圧を測ったり、視神経の形を観察したり、必要に応じてOCT(網膜の断面写真の検査)や視野検査を行います。40歳を過ぎるとリスクが上がるため、年に1回程度の検査がおすすめです。特にご家族の中に緑内障の方がいたり、強い近視の方がいたりする場合は、より早めのチェックをおすすめします。

日常生活で「見づらい」「端が暗い気がする」などの違和感があっても、疲れのせいだと思いがちですが、そんな時こそ一度検査を受けておくと安心です。目は生活を支える大切なパートナー。早めのチェックが未来の“見える力”を守ります。人間ドックで眼科の検査を行う医療機関もありますので、人間ドックを受ける方は検査項目を確認してみてください。

「私たちの心はいつも患者さんのために」をモットーに市民から信頼され、選ばれる病院を目指しています。市民病院HPでは、病院の取組や特徴などを詳しく紹介していますので、ご覧ください。



市民病院HP

休日当番医 診療時間 午前9時～午後5時 事前に電話相談をして受診

2月	医療機関名	診療科目	所在地	電話番号
11日(祝)	中村産婦人科	産婦人科	小川町大塚1176-1	☎72-0373
23日(祝)	ほしこどもおとなクリニック	小児科、内科、アレルギー科	上野本1226-1	☎24-0753

※休日当番医のほかにも、比企地域には日曜日に診察をしている医療機関があります。日曜日に診察している医療機関は、市HPで確認してください。



市HP

休日・夜間診療 事前に電話相談をして受診

名称	日時(診療時間)	施設・電話番号
休日夜間急患診療所	月～土曜日午後5時～11時、日曜日、祝日午前9時～午後11時	東松山医師会病院 ☎22-2822
休日歯科センター	日曜日、祝日午前9時から(受付は午前8時30分～11時30分)	保健センター ☎24-3920
比企地区子ども夜間救急センター(対象は原則として満15歳以下)	月～金曜日(祝日、年末年始は除く)午後8時から(受付は午後7時30分～10時)	東松山医師会病院 ☎22-2822

埼玉県AI救急相談

チャットで気軽に相談できます。ぜひご利用ください。



県AI救急相談

埼玉県救急電話相談

小児・大人共通
☎#7119
(又は048-824-4199)
毎日24時間対応

健康推進課
☎24-3921
☎22-7435

